

VIとやまの森づくりサポートセンター活動推進事業

○趣 旨

県民参加による森づくりを推進するため、森林ボランティア等を総合的・専門的に支援します。

○平成30年度事業の実績

(1) 登録団体数等（平成31年3月末現在）

一般登録 : 130団体 5,432人（内、個人登録者数43人）
企業登録 : 54企業

(2) ボランティアの活動支援

- ・ヘルメットや草刈り鎌、ナタ、鋸、チップパー等の機材の貸出し、総点検
- ・登録ボランティア団体への活動経費や保険料の支援
- ・ボランティアの森林作業技術等の向上のため「森づくり塾」を開催

(3) 体験ボランティアの実施やボランティアのネットワーク化支援

- ・森づくりボランティアの集いや交流会の開催
- ・飛越源流の森づくりへの参加
- ・ボランティア交流サロンの管理 など

(4) PR活動

- ・登録団体が活動時に掲げる「のぼり旗」や「バッジ」の配布
- ・サポートセンターや企業の森づくりのPRパンフレットの配布
- ・登録団体やサポートセンターの活動をPRするパネルの展示 など

(5) 森づくりサポーターの活動支援

- ・過疎化、高齢化により困難となった里山林の維持管理を「森づくりサポーター」と地域住民が協働で実施（6地区 76人参加）



「森づくり塾」ではチェーンによる立木の伐採作業実習などを実施し、森づくりサポーターを養成しました。



県民参加の森づくりの啓発やボランティア間の交流を深める「とやまの森づくりボランティアの集い」を開催しました。



ボランティア団体や企業の森づくり活動を積極的に支援しました。



地域住民と協働で里山林整備に取り組む「里山応援隊活動」を支援しました。

(別表)

とやまの森づくりサポートセンター活動推進事業の実施状況

H31.3.31 現在

1 登録状況について

項目	H31.3.31	前年 (H30.3.31)
ボランティア団体登録数	130 団体 (5,432 人)	126 団体 (5,280 人)
個人登録者数	43 名	47 名
企業登録数	54 社 (55 団体)	54 社 (56 団体)

2 ボランティア等への支援などについて

内容	実績
情報提供	・ ホームページによる情報発信 ボランティア団体や企業、活動森林の登録状況、登録団体の開催イベント案内、森づくり塾の開催案内、貸出器具などの情報を掲載 ・ 新規団体の組織化支援 8 団体 「大乘悟山を守る会」など ・ 企業の森づくり 活動の企画・技術指導、活動状況などをプレスリリース
機器の貸出	・ ヘルメット等安全機器 281 回 (4,860 個) ・ ノコギリ等携帯機器 212 回 (3,715 個) ・ チェンソー等林業用機器 98 回 (538 台) ・ チッパー等リース 120 回 (120 台) 計 711 回 9,233 個 (※前年度 計 665 回、9,844 個)
上下流連携ボランティア交流の支援	・ 飛越源流の森づくり 県内ボランティア等参加 (11/10) 38 名参加
保険料の支援	・ とやま森林サポーターの会など 30 団体 1,798 千円を支援
ボランティア等活動強化事業	・ 木工あすなろなど 8 団体 380 千円を助成
支える人材育成	・ 1 名を育成
技術研修の開催	・ 森づくり塾の開催 28 回開催 (166 名受講)
体験ボランティアやネットワーク化の支援	・ ボランティア交流会開催 (5/20) 110 名参加 ・ ボランティアの集い開催 (9/29) 150 名参加 ・ かぐや姫の里の集い (10/20) 120 名参加 ・ サポートセンター懇話会開催 (3/11) 47 名参加
里山応援隊活動支援	・ 活動地区数 6 地区 ・ 登録人数 31 名
活動拠点の提供	・ 農林水産公社 6 F 内 ボランティア交流サロン設置 利用回数 204 回 利用人数 212 名
マスコミ等での活動 PR	・ 新聞掲載 120 回
PR 用パネルの制作と展示	・ とやま森と木のフェスタやとなみ散居村ミュージアム等での活動状況パネル展示等 8 回